5/2-3□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□

5/2□5/3□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□99□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□5□□□□□□□32□3□□1□□□□□□□□1000□
□□□□□21□5□□1□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□10□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□5□□□□7□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□[□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□]□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□048-862-0360□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□

5/2□5/3□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□
4□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□147□□5/2□56□□5/3/□91□□

□□□□□□35□

2□□□
□□76□□□□50□□□□□21

3□□□
□29□□3
30□39□□4
40□49□□13
50□59□□25
60□69□□31
70□□□□14
□□□52

＊聞き取れたうち、60歳以上が45人と約半数

＊インターネットを使えないという高齢の人、無年金または年金収入が少なく仕事で補っていた分がなくなり、生活が困難となったという相談が特徴的

4．生活保護利用の有無

有：48

無：99

＊生活保護利用中の方からの相談の多くは、一律10万円の収入認定に関するもの

5．所持金

上記4の99人中

所持金5万円以下：32（3人に1人）

うち所持金1000円以下：21（5人に1人）

＊所持金が尽きかけている人が多く、4月18日・19日の電話相談会時点より確実に増加

＊緊急対応として、4人の方に食料発送、3人の方に支援金送付

6．生活保護の利用が望ましいと判断されるもの

合計：40

うち特に緊急性が高い：18

＊特に緊急性が高いものは、所持金僅少、住居喪失中かそのリスクが高い場合、食事を減らしている場合など。本人の利用の意向も考慮。

＊「生活保護は利用したくない」といった生活保護への抵抗感が表明された相談は少なくとも6件あり、うち5件は、所持金が5万円以下

＊特別定額給付金の郵送方式の発送時期が未公表、公表されていても、発送が5月下旬から6月上旬になるという自治体が少なくなく、入金時期が不透明かつ遅い。このような特別定額給付金、持続化給付金、緊急小口資金などを綱渡り的に利用し、また、その給付金等が短期で尽きた後のリスク等を考えると、先に生活保護を利用して生活の安全を確保しておいた方が合理的と考えられる場合が少なくない。

＊利用の障壁となっているのは、スティグマ（恥の意識）、誤解・偏見（自宅や借金があると利用できない、住居喪失者は施設に入居しなければならない等）、扶養照会への抵抗、自動車保有、住宅扶助基準を超える家賃額等

7．持続化給付金の利用が可能と考えられるもの（個人事業者、フリーランス等）

27件

＊インターネットを利用できないため、申請方法等の詳細がわからないという高齢者の方が少なくなかった。

8．休業手当に関する相談

19件

9．住宅ローンあり

6件

＊うち、所持金5万円以下が4件

10．家賃滞納

有: 4件

＊いずれも、所持金3万円以下の世帯

＊休業、事業活動の縮小により収入が減少している人が多数なので、今後、家賃対応の確実に増加

【特徴的な事例】

（休業に伴う労働者の収入減、休業手当）

① 夫はタクシー運転手で収入減、妻は休業中で収入なし、娘も休業で収入減。3人家族で貯えもなく生活が苦しい。

② 大手パチンコ店勤務。休業で休業補償あるが収入減少

③ 昼間の塾のパート、夜のパートも仕事が減り、4月はほぼ収入なくなり、生活困難

④ 障害者の通所施設で働いてきたが、3月から仕事を休んで欲しいと言われ、4月以降無収入。一律10万円があるからいいでしょうと言われた。

⑤ 百貨店に派遣されていたが緊急事態宣言が出た4月7日から仕事が休みとなり、休業手当を払ってもらえない。夫も派遣で働く息子も収入減。

⑥ 公立保育園に採用されたが、保育園休業で収入がない。役所に問い合わせたら一律10万円の入金は6月～7月になると言われた。

⑦ 年金月額12万円のほか、パート収入があったが、休業で収入減少。生活が不安

⑧ 旅行ツアーの派遣添乗員。ツアーがなくなり、ツアー毎の業務委託契約で補償がない。

⑨ 夫婦で無年金。飲食の店で雇用されていたが、店が休業となり、3月から収入がゼロ。夫が病気。店は廃業の予定

⑩ タクシー会社に入社したが、出勤が保留になっている。借金あり。来月の家賃は払えない。

⑪ ショッピングモール内のレストランで働いていたが、お店の休業で2か月無収入。休業手当を払ってもらえない。

⑫ 23年間ドライバーの仕事をしてきたが、休業となり、家賃も払えない。休業手当払われず。

⑬ 警備員の仕事をしているが収入が少なく、転職先も見付からない。

⑭ コロナでパート収入減少。息子は病気で働けない。年金月5万円弱。所持金が数千円しかないので食料支援して欲しい。

⑮ 保育園で働いている。4月から勤務日数を減らされたが有給を使うように言われ休業手当を払ってくれない。

⑯ 4月から会社休業。6割の休業手当は払われるようだが生活は苦しい。ダブルワーク禁止と言われ困っている。

⑰ 夫は無職で貯えもなく、自分も休業中の減収で生活が本当に厳しい。休業手当が払われるのか不安

⑱ 孫のアルバイトがなくなり、看護学校の授業料が払えない可能性。

⑲ 和菓子店のパートで働いてきたが、勤務時間が減少し、生活が苦しい。

⑳ パチンコ関連会社に勤務しているが、4月から休職となり、収入がなくなった。年金が夫婦で月５万しかない。

㉑ガードマンとして雇用されているが、イベントがなくなり給与減少。休業補償のことを言うと、仕事を回さないと言われる。

㉒デパートのマネキンとして派遣されているが、４月７日から休業、休業手当を払ってくれない。

㉓会社の指示で、３月から休業しているが、給料が出るか不安

㉔キャバクラで働いてきたが、時給を下げられ、その後、３月、４月は収入ゼロ。家賃を払えない。

㉕大学の自転車整理。大学休校で仕事がない。

（解雇、雇い止め等）

① 4月末に派遣切り。寮にいられなくなり、ネットカフェ等にいる。（仕事と住居の同時喪失）

② 4月2日から休業を言い渡され、退職勧奨に応じて退職したが、「会社都合」の退職にしてもらいたい。（失業給付の待機期間の問題）

③ パート勤務だったが4月に契約更新されず、収入ゼロに。

④ 老人ホームで働いていたが4月末に雇い止め。1日一食、電気も止まっている。食料はあるが、家賃が払えない。

⑤ 保育園の経営者に、職員に特別休暇を取らせてはどうかと提案したら解雇された。

⑥　3月に派遣切り。現在は交通誘導のアルバイトのみ。借金あり

⑦ 勤務先のホテルが廃業して解雇。借家の立退きを求められている。

⑧　2月に息子が解雇。仕事が見付からない。年金収入13万円のみで、食料支援を受けたい。

⑨ クリニックに勤務し、コロナの感染対策不十分で一部の仕事を拒否したら、解雇を言い渡された。コロナで患者は減少しているのは事実。

⑩ 内定取消となり、日雇いで働いているが、10日に1回程度しか仕事がなく生活できない。

⑪　4月12日に従業員が一斉に解雇され、寮から退去求められている。（仕事と住居の同時喪失）

⑫ 整形外科の経営が悪化し、医師から解雇をほのめかされており、解雇されたら社宅を出なければならない。（仕事と住居の同時喪失）

⑬ 就職が内定していたが、コロナで不採用となり、就職のために借りたアパートを解約することに。

⑭ コロナによる事業縮小で、３月末日に解雇された。解雇を争いたい。

⑮ 会社から管理職は給与を２割カットすると一方的に言い渡された。

（フリーランス、個人事業者等）

① 事業収入減少、生活苦

② 居酒屋を経営してきたが、コロナの感染拡大で休業中

③ 個人事業者で4月の売上ゼロ、5月も全部キャンセル

④ 健康体操の講師の仕事の収入がゼロに。

⑤ フリーランスでエアロビクスの講師。3月~5月閉鎖で売上ゼロ

⑥ カラオケ喫茶の仕事で売上減少

⑦ 自営で建物内装の仕事をしてきたが、2月からまったく仕事がなくなった。

⑧ 服飾デザイナーの仕事で、コロナで売上が半減

⑨ 個人でカラオケ店を営んできたが休業して4月の売上はゼロで、店の家賃やリース料等の「固定費」がかかるので、このままでは赤字が累積していくばかり

⑩ 夫婦で月14万円の年金の他に、自営業の収入があったがそれが激減。店舗の家賃も月8万円かかり、生活が苦しい。

⑪ 自営でクリーニング店を営んできたが3月、4月の売上が半減。店舗家賃滞納。ローンの返済もある。廃業を考えている。

⑫ 貸家業。今後の売上減少が不安

⑬ 自営で、ホテルに寝具等を貸す仕事をしているが2月から仕事がなく、休業を検討している。もう生活費がない。

⑭ 個人で子ども向け教室をしてきたが2月、3月仕事がない。生活保護は受けたくない。

⑮ フリーランスで仕事減少。税金、光熱費滞納。東電から電気を止めるとの通知が来た。

⑯ フリーランスの音楽家。イベント中止で仕事がない。

⑰ 自営業で4月から休業しており、30万円の減収となっている。

⑱ ラーメン店を北海道から東京に移転し、4月に開店予定だったが開店できずにそのまま休業となっている。

⑲ 自営でカイロプラクティックを経営しているが、休業中。連休明けから再開するか悩んでいる。

⑳ プログラマーの仕事の注文が減少し、生活苦。親と絶縁中なので、扶養照会のある生活保護は利用したくない。

□□□

□ □□□□